

第3章 東京都 NICU 退院支援モデル事業の概要

NICUからの円滑な退院に向けた支援が指すもの

- 長期入院児の円滑な在宅療養等への移行
- 児や家族にとって望ましい移行先の実現
- 在宅移行後の児とその家族の安心・安全な療養生活の実現

1. モデル事業の目的

本事業は、都内の周産期母子医療センターにおいて在宅移行が望ましい NICU 及び GCU の入院児を対象に、在宅への移行支援及び在宅移行後の継続した支援を実施するための取組をモデル的に行うとともに、医療ケアが必要な入院児の円滑な退院に向けた支援体制の確保を図ることを目的とした。

2. 実施地域

総合周産期母子医療センターである都立墨東病院を中心に区東部地域で実施した。

3. 実施方法

本事業は、主に院内の取組は、都立墨東病院に、病院と地域を繋ぐ役割は、スタッフ全員が NICU の看護師経験を持った訪問看護師であり、NICU 入院児または退院児への専門的な支援が可能な NPO 法人 Ohana に委託し実施した。

4. 実施計画

(1) 墨東病院に配置する「NICU 入院児支援コーディネーター」を中心とした支援

- ・入院児の状況把握、支援計画の策定
- ・院内外関係者によるケース会議の開催と退院前後の家庭訪問
- ・必要な社会資源の選定と関係機関との連絡・調整
- ・在宅移行訓練の実施
- ・退院後の継続的な支援のための小児科外来への引継ぎの実施
- ・リハビリの早期導入
- ・退院後の家族へのレスパイトの調整・確保 など

(2) 地域における支援体制づくりの検討、実施

- ・退院後の支援・相談体制の充実や社会資源の把握を目的とした関係機関との連絡調整
- ・在宅移行後の家族の安心を目的に実施する診療所小児科医によるオンコール体制の調整及び確保
- ・NICU スタッフ、保健師、訪問看護ステーション看護師等を対象とした研修会の実施
- ・親同士の交流会、親の会の実施
- ・啓発活動の実施
- ・他県における先駆的な取組の東京都での活用を視野に入れた検討の実施
- ・その他、本事業の運営に必要な調査、検討の実施 など